

ここが聞きたい!



本間 雄次郎 (覚悟の会)



三島駅南口再開発事業の市営立体駐車場コスト

Q 新庁舎北田町案の立体駐車場は予想年間コストが164台で2,845万円、再開発は418台で2,500万円である。2,500万円で済むのか。

A 300台程度の立体駐車場で管理運営費が年間約1,800万円という事例を踏まえ、駐車台数に見合い支出が増加すると約2,500万円となる。稼働率等を厳しい条件で設定するなど、安全側に見る中で駐車場の収支予想を行っている。



新庁舎整備事業の地盤調査

Q 南二日町の位置条例可決後に地盤調査する予定とのことだが、市庁舎の所在地を決定した後に地盤不良が判明したらどうするのか。

A 建物構造の安全性の確保は杭基礎で対応可能と考えており、概算事業費に見込んである。参考としている地盤調査結果は、基本設計の段階で建物の規模、構造に合わせて実施する地盤調査と比べて、若干の差異はあるかもしれないが大幅な違いはないと考える。

他の質問事項
ベビシッター利用助成等の子育て政策



沈 久美 (改革みしま)



三嶋大祭りの昔と今とこれから

Q 運よく台風を免れた今年の三嶋大祭りについて、さまざまな客観的なデータや新たな取り組み状況などを踏まえた総括を伺う。

A 令和6年度の三嶋大祭りは台風等の影響があり例年より少なめの43万人の来場者であったが、延べ12,000人の市民や団体が参加した。また、新たに開催した大盆踊り大会では約2,500人の参加者があり、市民の祭りに対する喜びや情熱、郷土愛を強く感じることができた。

Q 異常酷暑対策として日程について検討は必要。三嶋磨師の館を有するまちとして、祭りの日程に旧暦の活用を提案するがいかがか。

A 三嶋大祭りは三嶋大社例大祭に合わせ実施している。古くは旧暦8月の二の酉の日に行われていたが明治4年に8月16日を例祭日と定めた経緯がある。日程を旧暦とすることは150年以上続く長い歴史、伝統を変えることとなり、市民にとっても難しいことと考える。



他の質問事項
7年度から4年間使用される中学公民教科書



永田 裕二 (新風会)



公共施設用地の借地解消

Q 公共用地の借地料は将来の歳出抑制の妨げになる。長伏公園再整備は借地解消の好機とも考えられるが、取り組みを伺う。

A 長伏公園の駐車場用地の約7割が3年契約の借地で、更新時には土地所有者に意向を伺い、合意の上で契約している。購入させて頂くこととなると、面積も大きく、多額の予算が必要となるため、土地の評価等を踏まえ、市の長期財政計画を考慮する中で検討していく。

大場地区土地利用事業

Q 三島市にとって雇用の創出や税收増加が期待される本事業における、事業化推進パートナーから業務代行予定者への移行目途を伺う。

A 令和6年9月28日の土地区画整理準備組合総会にて、公共施設等の配置計画および事業費の概算フレーム等からなる基本計画案と、業務代行予定者の選任についての承認が得られたら、詳細な事業計画の調整・協議と法的な手続きを進めていく体制が整うことになる。



高田 康子 (緑水会)



病児・病後児保育と少子化問題

Q 病児・病後児保育の申し込みを分かりやすくするとともに、当日対応も可能とすることができないか。

A 病児保育を実施する医療機関側に確認したところ、原則前日予約であるが、当日の連絡でも態勢がとれる場合には、受け入れが可能である。当日の申し込みについては医療機関のホームページ等で分かりやすく周知してもらえらるよう、お願いしていく。



市民サービスの向上と職員の働き方改革

Q 市の職員の働き方は市民サービスの充実に大きく影響する。職員の業務のあり方や一人一人の仕事量は適正か。

A 行財政改革の推進による人員削減や、国・県からの事務の権限移譲等により業務量が増え、職員一人一人の負担は増える傾向にある。そのため、業務のDX化や職員の能力に応じた適材適所の人事配置、さらには、優秀な職員の採用等に努めている。

他の質問事項
カーブミラーの設置状況確認作業



岡田 美喜子 (新未来21)



楽寿園が使われ活きる都市公園になるために

Q 園内は犬等のペット同伴の入園が禁止されているが、同伴入園を希望する声がある。ペットと入園できる方法を検討できないか。

A 楽寿園の入園については、緑の保全や来園者の安全確保など、施設の管理上、ルールを設けている。犬を介して媒介する病原菌や寄生虫は楽寿園の動物に致命的となる恐れがあることなどからペットの立ち入りをお断りしているが、楽寿園運営委員会に諮りながら事例を調査研究する。

Q 園内での手洗いは大半がトイレを使用している。コロナ禍を経て、子ども等がいつでも気軽に利用できる手洗い場の設置ができないか。

A 楽寿園では駅前口、お休み処「桜」付近、郷土資料館前の3箇所の水飲み場と、お休み処「紅葉」のほか、4箇所のトイレで手洗い可能である。より手洗いが習慣づいた現況に対応するため、のりもの広場に子どもも利用しやすい手洗い場の位置や仕様を検討し予算化を図る。



他の質問事項
中学校の技術科、家庭科の指導体制の充実



弓場 重明 (覚悟の会)



新庁舎整備地

Q 市庁舎は災害時における重要施設である。南二日町広場は地震災害時、軟弱地盤での液化化の可能性がある。なぜ事前に地盤調査をしないのか伺う。

A 南二日町広場は、既存の資料等から地盤の状況は確認しており、実質的な調査は、多くの公共工事と同様に、基本設計の段階で実施する予定である。地盤調査を建物の配置や規模、構造が定まっていない状況で実施した場合、設計段階で再調査が必要になると考える。



徘徊者・浮浪者・行旅人等の対応と対策

Q 行方不明者の中に、高齢者の徘徊事例が多く見聞される。認知症等の進行による徘徊の増加が懸念されるが、その対策を伺う。

A 高齢者等見守りネットワーク協定事業所や関係機関と連携して緊急時に対応できる体制を整え、行方不明者が発生した場合の早期発見に努めている。また、事後対応として認知症高齢者等見守り登録事業など、適切なサービスを家族に提案している。

他の質問事項
市職員の人事